

2025年で創業から70年 樹脂の精密機械加工企業

プラスチック精密機械加工を得意とする藤中産業。昭和30年に大阪市で創業し、守口への移転を経て令和7年で70年を迎える。時代の流れに伴い、最新の機械を導入しながらも最終的には人の技術が重要であるとの考えから、従業員の技術力にはこだわりを持っている。

プラスチックの精密加工職人として、顧客からの評価は非常に高く、信頼も厚い。卓越した技術力はもちろんのこと、効率的な製造体制も整備。今後も変わることなく、守口のものづくりをリードする企業であり続ける。

住 所 | 〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4-30-20
TEL | 06-6992-2221 FAX | 06-6992-1922
創 業 | 昭和30年4月 設 立 | 昭和60年9月
資本金 | 1,000万円 従業員 | 10名
H P | <https://fujinaka-s.co.jp/>

■主な事業内容
プラスチックの切削加工

■主な取引先（納品先）
産業機械・輸送機器・電子部品・医療機器・建材メーカー



藤中産業株式会社

WEBサイト



代表取締役

藤中 真人さん

顧客との信頼関係を築くには、 何をおいてもまず正直さが大切

私たち藤中産業は、令和7年に創業から70年を迎えます。おかげさまで多くのお客様からご支持をいただき、長く愛される会社となりました。

仕事において大切なのは、何事も正直でいることだと考えます。自分たちができることは何かを考え、一生懸命に取り組んでいく。これまでも、これからも、忘れてはいけない姿勢だと思います。

思いやりをもって真摯なものづくりと向き合い、良いものを作る。これからも、お客様からの期待に応える正直なものづくりを継続してまいります。



フライス盤



マシニングセンタ



旋盤

極み

なんといっても
強みは技術。
若手にもしっかりと継承

従業員数は10名と少ないが、技術力の高さは守口に留まらず、大阪でも十分に誇りを持てるレベルにある。70年にわたり培われてきた技術を、若い世代に向けても継承。常に安定した精密機械加工を実現させており、顧客の多彩な要望に応える環境が整っている。

取り組み

複数の賞を受賞するなど
地域で大きな存在感を
発揮

平成27年に「守口門真ものづくり元気企業」に認定され、平成28年には「大阪府ものづくり優良企業賞」を受賞。また、商工会議所の活動にも積極的に取り組む。本業だけでなく、地域に対する貢献という点においても、大きな存在感を発揮している。

今後の展開

売上額は
毎年安定的に推移。
急成長よりも着実な経営を

売上額は横ばいで推移しており、安定性が際立っている。古くからの顧客と、良好な関係性を保ち続けていることも特徴だ。今後も、急成長を目指すのではなく、安定感のある着実な経営を重視。時代が進んで代替わりしても、顧客の信頼は変わることがないだろう。

推 し ポ イ ン ト

福利厚生・働く魅力
職場環境

徒歩での通勤にも
交通費を支給する
手厚いサポート

同社では、徒歩や自転車で通勤する従業員に対しても交通費を支給している。会社から500メートル以上離れた場所という条件はあるが、徒歩での交通費支給は珍しい制度だといえるだろう。現状、公共交通機関を利用して通勤する従業員はいない。にもかかわらず交通費を支給するのは、「経営者として、従業員みんなのプラスになることをしたい」という代表の考え方からだ。

若い人材が入ってこないといわれる業界だからこそ、働くすべての従業員が仕事を楽しむための環境整備の一環でもある。ほとんどの従業員は勤続年数が長く、今後も誰もが安心して長く働けるよう、取り組みを続けていく予定だ。